

御蔵島で確認された水生甲虫（ゲンゴロウ類・ガムシ類）

およびトンボ類の幼虫

佐野 真吾

観音崎自然博物館 〒239-0813 神奈川県横須賀市鴨居 4-1120

E-mail: sano-gengoroh@kannonzaki-nature-museum.org

緒言

これまで御蔵島におけるゲンゴロウ類およびガムシ類の記録は極めて少なく、単発的な報告や、広い分野での昆虫相調査の中で一部記述があるものに限られていた（沢田・渡辺，1969；亀澤，2012；東京都環境局自然環境部編，2014）。吉富（2014）では、これまでの記録をまとめ、伊豆諸島の水生甲虫相として報告しているが、未解明な部分が多く残されており今後新たな発見があるかもしれないことを示唆している。

一方、トンボ類については、これまで比較的多くの調査がなされており、伊豆諸島のトンボ相としてまとめられたものが報告されている（荻部，2013）。しかしその一方で、水域に生息する幼虫についての報告はほとんどないのが現状であり、島内で発生しているのか疑問を残す種も多い。

筆者は、2018年から伊豆諸島において水生昆虫の調査を始め、伊豆大島において水生甲虫5種の初記録と、トンボ類1種の初記録および1種の幼虫に関する初知見を報告した（佐野・山田，2019a；2019b）。水生昆虫やトンボ類に関する調査が比較的多くなされてきた伊豆大島でも新たな知見が得られたことから、これまで調査記録の少ない御蔵島でも多くの知見を得られることが期待される。よって、本調査では御蔵島の水辺とその周辺に着眼し、ゲンゴロウ類・ガムシ類の水生甲虫相およびトンボ類幼虫の発生状況の把握を目的とした調査を行った。

方法

調査日は2021年6月2日、3日とした。採集には幅40cm、柄60cm、網地の目開き0.55×0.75mmのD型フレームのタモ網を用いた。採集場所は、池、水溜まり、止水桧、沢、水路等の淡水域とした。



図 1A-R. 採集を行った 18 地点の調査地.

調査地点

6月2日は村内東側の御蔵島本道から入り、里内から御代ヶ池間の、御蔵島本道沿いの水溜まり(A)、小島分川(B)、大島分川(C)、コンクリート止水柵A(D)、コンクリート止水柵B(E)、コンクリート止水柵C(F)、コンクリート止水柵D(G)、水溜まりB(H)、御代ヶ池手前のトイレのバスタブ(I)、御代ヶ池途中の沢A(J)、御代ヶ池途中の沢B(K)、御代ヶ池途中の水溜まり(L)、御代ヶ池(M)の13地点、6月3日は里内西側の車道沿いから鈴原湿原までの、湧水の水溜まり(N)、鈴原湿原周辺の沢(O)、鈴原湿原周辺の水溜まり(P)、鈴原湿原(Q)、ボロ沢橋横の止水柵と周辺水路(R)の5地点の合計18地点で採集を行った(図1A-R)。

結果

本調査では、ゲンゴロウ類5種、ガムシ類1種、トンボ類幼虫3種の合計9種が確認された。これらのうちヒメゲンゴロウ *Rhantus suturalis* は島内初記録であった。また、幼虫を確認することはできなかったが、オオシオカラトンボ *Orthetrum triangulare melania* の成虫を採集し、本種も島内では初記録であった。採集された種の詳細は以下に記す。なお、採集した標本はすべて観音崎自然博物館に保管した。

チビゲンゴロウ *Hydroglyphus japonicus* (Sharp, 1873) (図2a)

【採集記録】1 ex., 御代ヶ池手前のトイレのバスタブ(I), 2. VI. 2021.

本種は、沢田・渡辺(1969)で既に記録されている。本調査では、御代ヶ池前のトイレの脇に置いてあったバスタブに水が溜まった所から1個体だけ採集された。

ホソセスジゲンゴロウ *Copelatus weymarni* Balfour-Browne, 1947 (図2b)

【採集記録】1♂, 鈴原湿原周辺の水溜まり(P), 3. VI. 2021.

本種は、沢田・渡辺(1969)で既に記録されている。筆者による調査時は、鈴原湿原はほとんど干上がっており、周辺の林道沿いにくっつか小さな水たまりが点在していた。そのうちの1カ所から1個体だけ採集された。

クロマメゲンゴロウ *Platambus stygius* (Régimbart, 1899) (図2c-1; c-2)

【採集記録】2♂1♀, 水溜まりB(H), 2. VI. 2021; 1♂, 御代ヶ池途中の水溜まり(L), 2. VI. 2021; 1♂, 湧水の水溜まり(N), 3. VI. 2021.

本種が島内に生息することは、HP(御蔵の自然と文化博物館で紹介されている)で紹介されたことが吉富(2014)で報告されている。本調査では島内3カ所から確認された。御代ヶ池途中の水溜まり(L)では個体数も多く、幼虫も見られ繁殖していることが窺えた。本属は各種が類似しているが、♂交尾器の形状で見分けることができる。本種の♂交

尾器中央片は内側に毛を有し，基部で強く湾曲し後方に向かって細くなり先端が尖るのが特徴である（図 2c-2）。

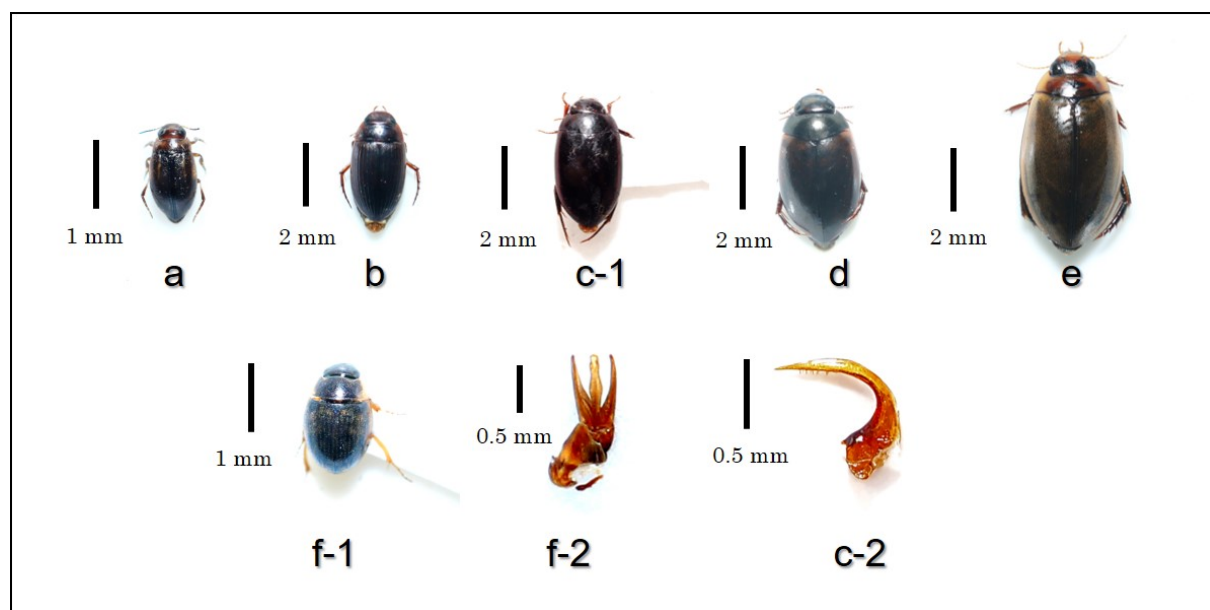


図 2a-f. 御蔵島で確認されたゲンゴロウ類およびガムシ類. a, チビゲンゴロウ; b, ホソセスジゲンゴロウ; c-1, クロマメゲンゴロウ; c-2, クロマメゲンゴロウの♂交尾器中央片; d, マメゲンゴロウ; e, ヒメゲンゴロウ; f-1, コモンシジミガムシ; f-2, コモンシジミガムシ♂交尾器.

マメゲンゴロウ *Agabus japonicus* Sharp, 1873 (図 2d)

【採集記録】 1 ex., 湧水の水溜まり (N), 3. VI. 2021.

本種は，沢田・渡辺（1969）で既に記録されている．本調査では湧水の水溜まりの水底に堆積した落ち葉の中から 1 個体だけ採集された．

ヒメゲンゴロウ *Rhantus suturalis* (MacLeay, 1825) (図 2e)

【採集記録】 1 ex., 御代ヶ池 (M), 2. VI. 2021.

本種は島内初記録である．御代ヶ池の水面上に落ち葉やゴミが溜まったところから 1 個体だけ採集された．

コモンシジミガムシ *Laccobius oscillans* Sharp, 1884 (図 2f-1 ; f-2)

【採集記録】 1♂, 湧水の水溜まり (N), 3. VI. 2021; 1♂, ボロ沢橋横の止水柵と周辺水路 (R), 3. VI. 2021.

本種は既に島内で記録されている（沢田・渡辺，1969；吉富，2014）．本調査では 2 カ所から採集され，得られたのはいずれも湧水が滴る崖の壁上であった．

ヤブヤンマ *Polycanthagyna melanicterata* (Sélys, 1883) (図 3a)

【採集記録】 2 exs., コンクリート止水柵 A (D), 2. VI. 2021; 目撃, 2. VI. 2021, コンクリート止水柵 B (E); 目撃, コンクリート止水柵 C (F), 2. VI. 2021; 目撃, コンクリート止水柵 D (G), 2. VI. 2021; 目撃, 御代ヶ池, 2. VI. 2021; 目撃, 湧水の水溜まり (N), 3. VI. 2021.

本種は既に記録されており, 御蔵島で林道脇の流れをせき止めた水溜まりや溪流の淀みから幼虫が得られている(荻部ほか, 2013). 本調査では 6 カ所から確認され, いずれも個体数は多かった.

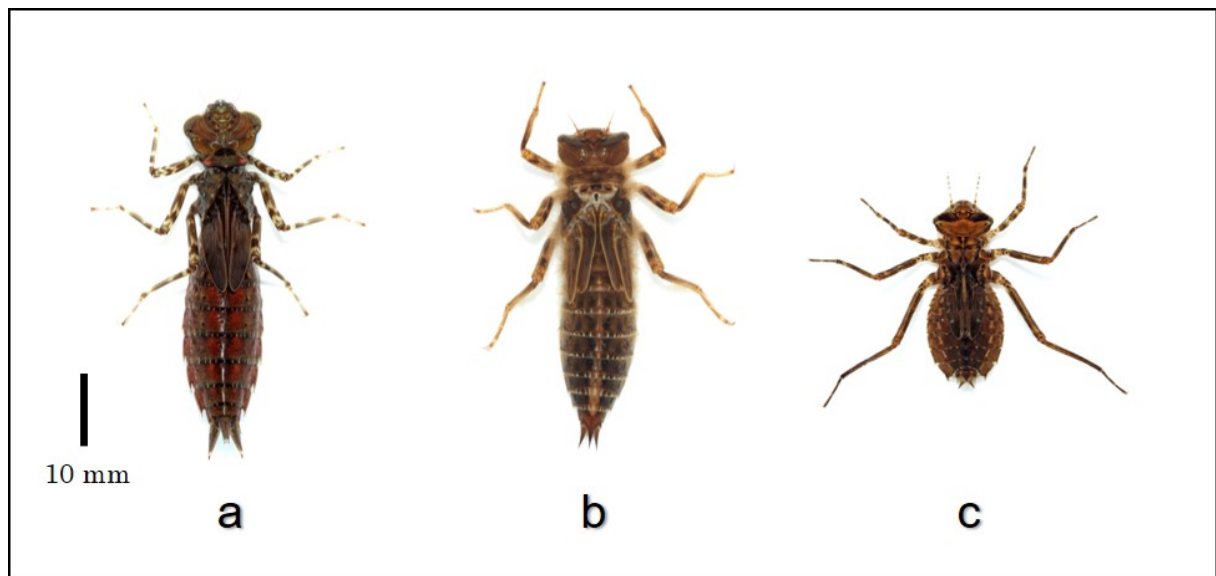


図 3a-c. 御蔵島で確認されたトンボ類の幼虫. a, ヤブヤンマの幼虫; b, オニヤンマの幼虫; c, タカネトンボの幼虫.

オニヤンマ *Anotogaster sieboldii* Sélys, 1854 (図 3b)

【採集記録】 3♂1♀, 御代ヶ池途中の沢 B (K) . 2. VI. 2021; 目撃, 大島分川, 2. VI. 2021, 目撃, ボロ沢橋横の止水柵と周辺水路 (R), 3. VI. 2021.

御蔵島では旧くから生息することが知られており, 本土の個体に比べて小型であることが報告されている(朝比奈, 1939; 松木, 1979). 本調査では 3 カ所で採集されたが, 特に御代ヶ池途中の沢 B (K) やボロ沢橋横の止水柵と周辺水路 (R) など, より小規模な流水において個体数が多かった. 調査時, 採集された終齢幼虫はすべて翅芽が膨らんでおり羽化に近いことが窺えた.

タカネトンボ *Somatochlora uchidai* (Forster, 1909) (図 3c)

【採集記録】 2 exs., コンクリート止水柵 A (D) , 2. VI. 2021; 目撃, コンクリート止水柵 B (E) , 2. VI. 2021; 目撃, コンクリート止水柵 C (F) , 2. VI. 2021; 目撃, コンクリート止水柵 D (G) , 2. VI. 2021; 目撃, 水溜まり B (H) , 2. VI. 2021; 目撃, 御代ヶ池途中の水溜まり (L) , 2. VI. 2021; 目撃, 御代ヶ池 (M) , 2. VI. 2021; 目撃, 湧水の水溜まり (N) , 3. VI. 2021; 目撃, 鈴原湿原周辺の沢 (O) , 3. VI. 2021.

御蔵島では旧くから生息することが知られており, 島内では多産していることが報告されている(荻部ほか, 2013). 本調査でも 11 カ所で採集され, 水溜まり B や鈴原湿原周辺の沢等, 極めて小規模な水域でも幼虫が見られた.

オオシオカラトンボ *Orthetrum triangulare melania* (Selys, 1883) (図 4)

【採集記録】 1♂ (成虫) , コンクリート止水柵 B (E) , 2. VI. 2021.

本種は島内初記録である. 荻部ほか (2013) では, 御蔵島に分布する可能性があることを示唆していた. 採集したのはコンクリート止水柵 B (E) で, 近くの葉上に静止していたところを捕獲した. また, ほぼ同所的にもう 1 個体を確認したが, 1 個体を採集した時に逃げてしまい追加個体は得られなかった. 本個体を採集したコンクリート柵は, 水底には落ち葉が堆積しており幼虫が発生しそうな環境であったが, ヤブヤンマやタカネトンボの幼虫は多産していたものの本種の幼虫を確認することはできなかった.



図 4. 御蔵島から初記録されたオオシオカラトンボ.

考察

水生甲虫はゲンゴロウ類 5 種, ガムシ類 1 種が確認されたが, これらのうちチビゲンゴロウ, ホソセスジゲンゴロウ, マメゲンゴロウ, ヒメゲンゴロウは主に止水域を好む種である. 御蔵島の池や湿地といった自然の止水域は御代ヶ池と鈴原湿原しかなく, 止水域に乏しい本島において, 確認された種のほとんどはコンクリート柵や水が溜まったバスタブ, 湧水でできた水溜まりなど, 面積の小さい僅かな水域であった. なお, 調査時, 鈴原湿原は干上がっており, 水が溜まっている時であれば追加記録が得られる可能性もある. また, 亀澤 (2012) では, チャイロチビゲンゴロウ *Allodessus megacephalus* も記録しているが本調査では確認することができなかった.

流水性の種については, 本調査ではクロマメゲンゴロウとコモンシジミガムシが確認され, 2 種はいずれも御蔵島において記録のある種であった. 流水域について, 本調査では沢など比較的水量が安定した環境でしか採集を行わなかったが, 今後, 湧き水や崖の染み出しなどを探せば, その他のガムシ類などは発見される可能性がある. これについては今後の課題である.

トンボ類の幼虫は 3 種が確認された. 確認された種はいずれも記録のある種であった. なお, 2010 年 6 月には御代ヶ池においてアオモンイトトンボ *Ischnura senegalensis* の幼虫も確認されているが (荻部ほか, 2013), 本調査では確認することができなかった. また, 幼虫は確認できなかったが, オオシオカラトンボが島内初記録された. しかし, 幼虫を確認することはできず島内で発生しているかは疑問が持たれる. なお, その他コシアキトンボ *Pseudothemis zonata*, ハネビロトンボ *Tramea virginia*, ウスバキトンボ *Pantala flavescens*, シオカラトンボ *Orthetrum albistylum speciosum* も成虫の記録は報告されているが (荻部ほか, 2013), 同じく幼虫を確認することはできなかった. これらについては, 時期を変えて採集をすることで発見できる可能性がある種もいるため, 引き続き調査を続けていく必要がある.

末筆ながら, 今回調査するにあたって, 許可を頂いた御蔵島村長および御蔵島観光協会の皆様には厚くお礼申し上げます.

引用文献

- 朝比奈正二郎, 1939. 三宅島の蜻蛉 (附: 伊豆諸島より既知の蜻蛉目録). 昆虫, **13**: 144–147.
- 荻部治紀・須田真一・梅田 孝・林 秀信, 伊豆諸島のトンボ相. TOMBO, (55): 99–114.
- 亀澤 洋, 2012. 御蔵島よりチャイロチビゲンゴロウを記録. 月間むし, (502): 12–13.
- 松木和雄, 1979. 伊豆諸島の蜻蛉類. 月間むし, (104): 19–22.
- 佐野真吾・山田陽治, 2019a. 伊豆大島で採集した水生甲虫 7 種の記録. さやばねニュースリリース, (36): 50–51.

- 佐野真吾・山田陽治, 2019b. 伊豆大島で採集したネアカヨシヤンマおよびカトリヤンマ幼虫の記録. *TOMBO*, (61): 49–50.
- 沢田玄正・渡辺泰明, 1969. 御蔵島の昆虫相. *農学集報*, **14**(1): 1–48.
- 東京都環境局自然環境部編, 2014. レッドデータブック東京 2014 ～東京都の保護上重要な生物種（島しょ部）解説版～. 東京都環境局自然環境部, 東京.
- 吉富博之, 2014. 伊豆諸島の水生甲虫類. *さやばねニューシリーズ*, (16): 26–31.